

乾式コンクリート瓦塗り替え専用塗料

マイティーシリコン

弱溶剤2液型シリコン樹脂塗料

塗り替え対象屋根材

◎乾式コンクリート瓦

(モニエル瓦・クボタ洋瓦・スカンジア瓦・ハルモリック乾式瓦)

注意：塗り替え対象屋根材以外に使用しないでください。

塗料では瓦の割れや補修及び防止は出来ません。
割れが発生している瓦への塗装は避けてください。
瓦に割れが発生している場合は差し替えてから塗装してください。

また、本商品を塗装する事で凍破を防止することは出来ませんので使用にはご注意ください。

屋根塗り替え塗料のパイオニア

® オリエンタル塗料工業株式会社

マイティーシリコンは業界で初めて乾式コンクリート瓦の塗り替え専用塗料としてデビューしたマイティールーフ#200をさらに進化させ、環境に優しく耐候性の向上を目指した商品です。発売から15年以上の実績が有り、瓦製造メーカーからも、その性能を認められ塗り替え推奨塗料として認定を受けた安心のロングセラー商品です。

乾式コンクリート瓦は、築後10年以上経過すると表面の塗料塗膜が劣化し、見栄えが悪くなるだけでなく瓦そのもののコンクリート基材も酸性雨等で侵され将来において瓦の割れやそれにとまなう雨漏り等の弊害が発生する可能性を帯びています。

乾式コンクリート瓦の塗り替えには是非、
マイティーシリコンをご検討ください。

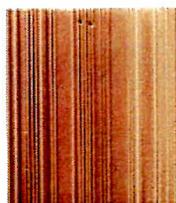
マイティーシリコンの特長

- ◆環境配慮型 ——— 鉛を含まない顔料を採用し、刺激臭も少なく環境に優しい塗料です。
- ◆シーラーレス ——— 浸透力と密着性に優れた塗料なので、下地材を必要としません。
- ◆高耐候性 ——— シリコン樹脂を高次元で配合し、優れた耐候性・耐久性を発揮します。
- ◆防藻・防カビ性 ——— カビや藻類の発生を抑え、美観を保ちます。
- ◆**超高耐候性仕様** ——— トップコートに「タフグロスコート」を塗装することで耐UV性と耐酸性を強化!! フッ素に勝る耐候性が得られ屋根を美しく守ります。

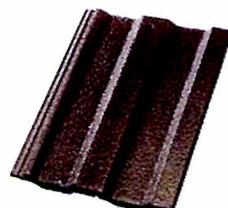
乾式コンクリート瓦の種類



モニエル センチュリオン

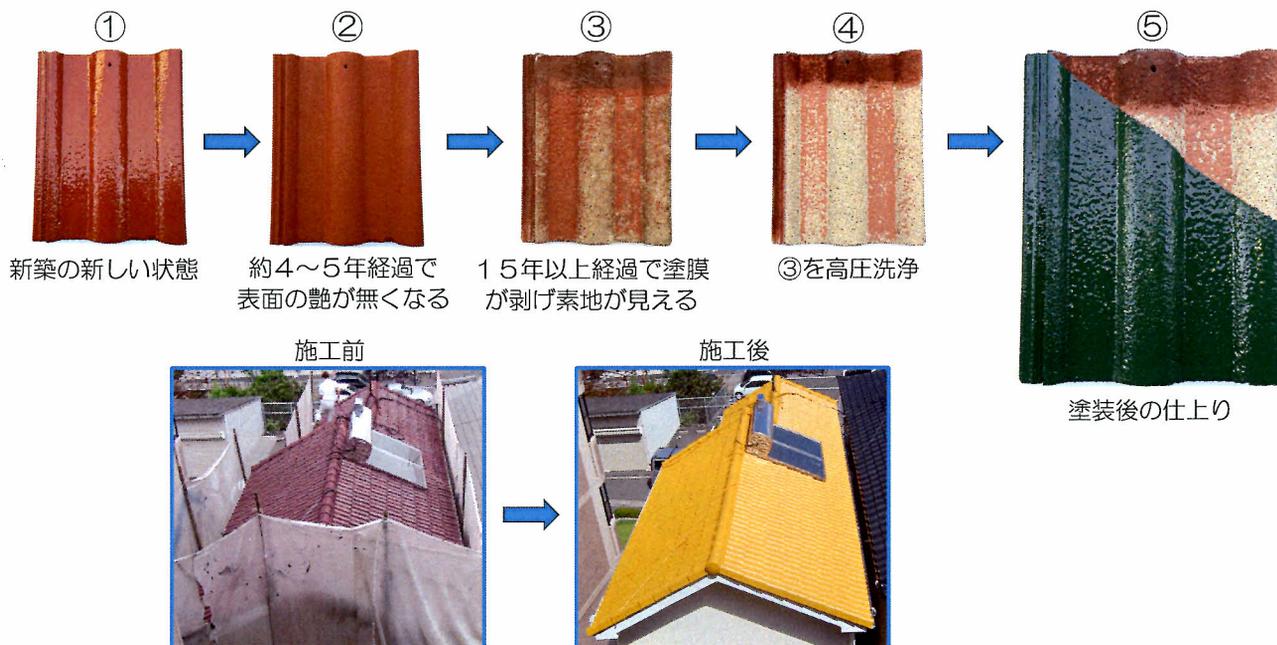


モニエル ホームステッド



旭 スカンジア

瓦の劣化から塗り替えまでの工程



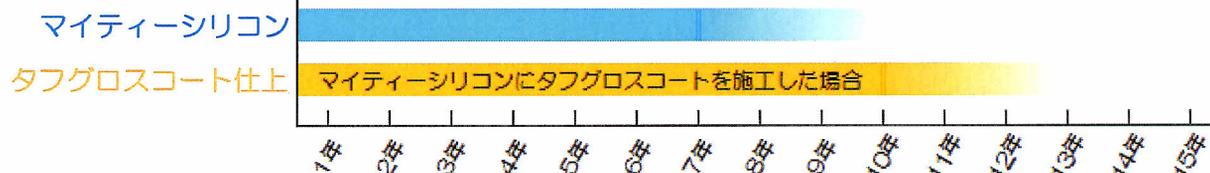
塗装実績

戸建に限らず、店舗やマンション等 幅広い実績があります。



次回塗り替え時期の目安

|| は次回塗り替え時期の目安です。



標準塗装仕様

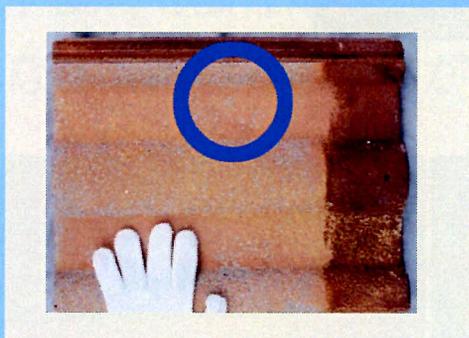
塗装工程	塗装方法	シンナー希釈	塗布量	塗装間隔
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ほこり、苔、カビ、脆弱なスラリー層などを高圧水洗(圧力15MPa、15ℓ/分以上の水量でノズルと瓦の間隔は30cm以内)で丁寧に洗浄除去してください。 水洗後は充分乾燥させてください。 洗浄が充分かの判断は下記の高圧洗浄後、表面確認を参考に願います。 <p>※ 1回目塗装のシンナー希釈は必ず多めにして基材に浸透させるようにしてください。</p>			
上塗り1回目	ハケ・ローラー エアレス	15~25% 20~30%	120~160㎡/18kgセット 110~150g/㎡	3時間以上
※1 上塗り2回目	ハケ・ローラー エアレス	0~15% 15~25%	120~160㎡/18kgセット 110~150g/㎡	翌日以降 7日以内
※2 トップコート 「タフグロスコート」	ハケ・ローラー エアレス	0~10% 5~10%	85~125㎡/14kgセット 110~160g/㎡	

※1 素地の荒れ具合により3回塗りが必要になる場合があります。その場合、2回塗装/日で3回目塗装は翌日以降にお願いします。

※2 トップコートに「タフグロスコート」で仕上げ頂くとフッ素以上の耐候性が得られます。

高圧水洗処理後、表面確認

水圧15MPa、水量15ℓ/分でノズル30cm以内に近づけて丁寧に水洗後、充分乾燥したのち布や軍手で軽くさわる。



色粉がほとんど付着しない



色粉が多く付着する

使用上の注意点

- ①マイティーシリコンは他の塗料と相溶性がありませんので、絶対に混合しないでください。
- ②主剤と硬化剤を混合後、直ちに攪拌してください。ゲル化の危険性があります。
- ③マイティーシリコンは硬化剤混合後、5時間以内に使用してください。
- ④朝夕の結露時期、被塗物が異常に高温の時、降雪雨の予想される時は塗装を避けてください。
- ⑤塗装ミストの飛散により周辺を汚しトラブルとなる事があります。塗装ミストが飛散しないように充分な養生を行ってください。
- ⑥マイティーシリコンは塗料の特性上、厳しい気象条件下では可使時間が極端に短くなる場合があります。特に高温多湿の下で使用される場合は硬化剤と混合後はできるだけ速やかに使用してください。
- ⑦極端な厚塗りや塗装間隔が3時間以内の場合、リフティングを起こす可能性がありますのでご注意ください。
- ⑧ハケ、ローラーで銀色系を塗装する場合仕上がりが悪くなります。
- ⑨シンナー希釈は、ORマイルドシンナーをご使用ください。

安全衛生上の注意事項

1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布したのち処理してください。
2. 取り扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
3. 目に入った場合には、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合には、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
5. よくフタをして、一定の場所に定めて貯蔵してください。
6. 子供の手の届かないところに保管してください。
7. 中身を使い切ってから廃棄してください。
8. 皮膚に付着した場合は、多量の石鹸水で洗い落してください。
9. 容器はつり上げないで下さい。やむを得ずつり上げる時は、適切なたつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください。



オリエンタル塗料工業株式会社

本社・工場 〒547-0001 大阪市平野区加美北4丁目5番38号

TEL (06)6791-4031番(代表)

FAX (06)6791-4034番

福岡営業所 〒814-0161 福岡市早良区飯倉3丁目29-8

TEL (092)831-2281

東日本営業所 〒343-0036 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラー1番館102

TEL (048)940-3927

ホームページ: <http://www.oriental-toryo.jp>

※このカタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

2015.11